

第11回 映画の復元と 保存に関する ワークショップ

このワークショップは、映画をはじめとする動的映像の復元と保存に関する最新情報や今後の課題について理解を深め、参加者同士のネットワークを強化することを目的としています。

これまで10回にわたって関西で続いてきましたが、領域横断的な情報共有を目指し、今回初めて東京で開催する運びとなりました。1日目は各所での施設見学や実作業体験、2・3日目は講義やトークセッションを行い、参加者の皆様が今後のビジョンを描くための意見交換の場を提供いたします。学芸員、司書、アーキビスト、研究者、技術者、学生、さらには映画が大好きなすべての方々のご参加をお待ちしております。

2016年 8月
26日(金)/27日(土)/28日(日)

会場：

[1日目 見学・実習]

- (1) 東京国立近代美術館フィルムセンター相模原分館
神奈川県相模原市中央区高根 3-1-4
- (2) 株式会社東京光音・他
集合場所：東京都台東区上野公園 13-43 東京文化財研究所
- (3) 株式会社 IMAGICA 東京映像センター
東京都品川区東五反田 2-14-1
- (4) 株式会社東京現像所
東京都調布市富士見町 2-13
- (5) 共進倉庫株式会社+高津映画装飾株式会社+
角川大映スタジオ
集合場所：東京都調布市富士見町 2-13 株式会社東京現像所

受講者の皆様は、上記の施設見学会または実習の一つにご参加いただけます。
応募者多数の場合ご要望にお応えできないこともございますが、
何卒ご了承ください。なお、各実習先へのお問合せはお控えください。

[2・3日目 講義]

株式会社 IMAGICA 東京映像センター 第一試写室
東京都品川区東五反田 2-14-1

最寄駅 五反田駅：JR 山手線／都営浅草線／東急池上線、
大崎駅：JR 山手線・埼京線・湘南新宿ライン／りんかい線

受講料：全日程 一般 8,000 円／学生 3,000 円

定員：140 名

主催：「映画の復元と保存に関するワークショップ」実行委員会

(おもちゃ映画ミュージアム 一般社団法人京都映画芸術文化研究所、株式会社 IMAGICA、
NPO 法人映画保存協会、株式会社東京現像所、日本映像アーキビストの会(仮称)呼びかけ人会)

特別協力：東京国立近代美術館フィルムセンター

広報協力：一般社団法人記録映画保存センター

協力：株式会社 IMAGICA ウェスト、
京都文化博物館、神戸映画資料館、
株式会社吉岡映像、株式会社東京光音

協賛：株式会社足柄製作所、コダック合同会社、
共進倉庫株式会社、株式会社資料保存器材



スケジュール

*時間、内容、講師等は変更することがあります。*各実習先へのお問合せはお控えください。

1日目 見学・実習 8月26日(金)

13:00~17:00

- (1) 東京国立近代美術館フィルムセンター相模原分館「収蔵庫見学と映写実習」
担当: とちぎあきら (東京国立近代美術館フィルムセンター)
- (2) 株式会社東京光音・他「被災した視聴覚資料の応急処置」
担当: 鈴木伸和 (株式会社東京光音)
実習運営: 株式会社吉岡映像、コガタ社、富士フィルム イメージングシステムズ株式会社、歴史資料ネットワーク
- (3) 株式会社 IMAGICA 東京映像センター「映画のデジタル修復実習」
担当: 関口智子 (株式会社 IMAGICA)
- (4) 株式会社東京現像所「映画の現像所見学およびフィルムワーク体験」
担当: 渡辺明男 (株式会社東京現像所)
- (5) 共進倉庫株式会社+高津映画装飾株式会社+角川大映スタジオ「調布の映画関連施設見学」
担当: 渡辺明男 (株式会社東京現像所)



岡島尚志氏の講演 (第8回)

2日目 講義 8月27日(土) 会場: 株式会社 IMAGICA 東京映像センター 第一試写室

9:30~ 受付

10:00~10:10 開会の辞/事務局からの連絡事項

10:10~10:40 基調講演 岡島尚志 (東京国立近代美術館フィルムセンター 主幹)
「映画の歴史とフィルムアーキビスト — 今、求められる人材とは?」

10:50~12:00 基礎講義 国内フィルムアーカイブの映画保存の実践と課題
司会: 森脇清隆 (京都文化博物館 学芸課 映像・情報室長)

12:00~13:30 昼食

13:30~15:30 セッション1/今を生きる無声映画 (海外編) *30分程度の実演もお楽しみください。
モデレーター: 柳下美恵 (無声映画伴奏者)
登壇者: 松山ひとみ (東京国立近代美術館フィルムセンター 特定研究員)、
澤登翠 (活動写真弁士)、片岡一郎 (活動写真弁士)

16:00~18:00 ライトニングトーク

18:00~ 事務局からの連絡事項/懇親会 *懇親会は希望者のみ、別途4,000円(予定)



株式会社東京現像所前

3日目 講義 8月28日(日) 会場: 株式会社 IMAGICA 東京映像センター 第一試写室

10:00~10:05 事務局からの連絡事項

10:05~12:00 セッション2/様々な領域における映像アーカイブ活動 ~放送、アニメーション、実験映画~
モデレーター: 関口智子 (株式会社 IMAGICA)

12:00~13:00 昼食

13:00~15:00 セッション3/日本映像職能連合 (通称「映職連」)と考える映画保存
モデレーター: 三浦和己 (日本映像アーキビストの会 (仮称) 呼びかけ人会)
司会: とちぎあきら (日本映像アーキビストの会 (仮称) 呼びかけ人会)

15:30~17:00 セッション4/『七人の侍』(東宝 1954)はいかにして蘇ったか
モデレーター: 清水俊文 (株式会社東京現像所)

17:00~17:30 閉会の辞 太田米男 (おもちゃ映画ミュージアム 一般社団法人京都映画芸術文化研究所)
集合写真撮影

17:30~ 上映会 (終了予定 19:30)



フィルム・インスペクション作業



映画フィルム専用の収蔵庫内



【申込期間】

2016年7月9日(土)~2016年8月7日(日) *ただし定員に達し次第締め切らせていただきます。

お申し込み・お支払い方法につきましては、下記のURLをご覧ください。

(映画保存協会 公式ウェブサイト内) <http://filmpres.org/ws11/>

【お問合せ先】

〒113-0022 東京都文京区千駄木 5-17-3
NPO法人 映画保存協会内

「映画の復元と保存に関するワークショップ」
実行委員会 事務局

Tel. 03-3823-7633 / Fax. 03-5809-0370

Email: ws11@filmpres.org